

2025 年 10 月 29 日

センクシア株式会社**「ハイリングⅢ工法・ポジリング工法」対応 新システム『HILinQS』をリリース**

— 貫通孔検討を効率化し、型式決定までの時間短縮を実現 —

建材機器の製造・販売及び施工を行うセンクシア株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：林雄一）は梁貫通孔補強工法「ハイリングⅢ工法・ポジリング工法」に対応した新システム「HILinQS（ハイリンクス）」リリースしたことをお知らせいたします。

本システムは、現場で課題となっていた貫通孔配置の検討を大幅に効率化し、型式決定までの時間を短縮できる革新的なツールです。

■ 構成

本システムは、以下、二つのアプリケーションで構成されています。

- ・「HILinQS -App Editor-」：適用可否判定を行うアプリケーション
- ・「HILinQS -Web Viewer-」：簡易閲覧用のウェブアプリケーション

**■ 主な機能と特長****1) 図面と孔情報の連携表示**

従来の検討書および型式図面による提示方法から一新され、型式図面と孔情報がアプリケーション上で連動表示されるようになりました。これにより、貫通孔の検討結果と型式図面上での照合作業が容易になりました。

2) お客様による孔変更・追加後の判定確認も可能※

隣接孔とのピッチ確認、貫通孔の移動など、急な修正対応が発生した際、お客様ご自身で孔位置の変更を行い、即座に適用可否の判定結果をご確認いただけるようになりました。これにより、修正作業の工数が低減され、ハイリング型式決定の時間短縮に寄与します。

※：アプリケーション「HILinQS -App Editor-」でのみご利用いただける機能です。

3) 過去の検討結果を確認可能

4) はりの側面図を確認可能

鉛直ハンチや傾斜も側面図で確認できるため、孔レベルが分かりやすくなりました。

5) CSV での検討が可能

鉄骨 CAD から出力した『リング補強計算条件付与 CSV』による検討が可能になりました。

6) FL 基準・通り芯基準による孔位置表示※

現場での基準に即した表示が可能となり、図面との整合性が向上し、より正確な位置確認が可能です。

※：アプリケーション「HILinQS -App Editor-」でのみご利用いただける機能です。

7) 検討書および型式図面の出力機能

8) 最終確認はセンクシアが対応

お客様による編集後、最終版については当社にて内容確認を行い、正式な検討結果としてご提供いたします。

本システムの導入により、現場における貫通孔配置にかかわる業務のさらなる効率化を実現し、より安心・安全な施工支援を提供します。今後も、現場の声を反映した製品開発に努めてまいります。

●本件に関するお客様のお問い合わせ先

センクシア株式会社デバイス事業部

TEL：03-4214-1928

●本件に関する報道関係者様のお問い合わせ先

センクシア株式会社 経営戦略部 広報・マーケティンググループ

TEL：03-4214-1966 / E-mail：keiki@senqcia.com

■新システム「HILinQS」の画面例

